

同友 やまがた

よい会社をつくろう／よい経営者になろう／よい経営環境をつくろう

5
2017
MAY

山形県中小企業家同友会
月刊 同友
やまがた



2017年合同入社式・ 新入社員研修

高い志を胸に新社会人としてのスタート!

全国の仲間と学び合おう!

全国総会のご案内

支部総会のご案内

地域社会の主役としての
自覚と誇りを持つとう!

～経済を牽引するのは私達だ～

2017年度スローガン

高い志を胸に新社会人としてのスタート!



4月6日、2017年合同入社式・新入社員研修(社員共育委員会主催)が、山形ビッグウイングに於いて開催されました。48名の新入社員が新社会人として期待と不安を胸に参加しました。当日は経営者・先輩社員も駆けつけ、総勢81名で盛大に行われました。

合同入社式では阿部社員共育委員長の開会挨拶後、西塔代表理事が「よい会社・よい経営者・よい経営環境をめざし日夜勉強している会員企業に入社されておめでとうございます。みなさんは会社で一番後輩です。知らないのが当たり前ですから、どんどん聞いて恥をかいてください。これからは一日の大半を会社で送ります。会社で過ごす時間が充実していなければ、人生そのものも充実しません。受け身にならず自分で会社を良くして人生そのものを楽しく過ごせるようにこれから頑張ってください」とお祝いを述べました。

続いて、新入社員を代表して(株)Hair with Water 安孫子真奈さんが「小さい頃から憧れていた美容師になることができ、夢の実現に一步踏み出すことができました。すぐに多くのことは出来ないかもしれませんが、先輩方の言葉を大切に吸収しながら一步一步確実に取り組んでいきたい」と新社会人としての決意を語りました。



新入社員研修では、『いざ! 社会人生活のスタートにあたって』と題し(株)オネテック 斎藤源常務が自身の経験を踏まえ講演しました。

はじめに学生と社会人の違いとして「自立」「責任」「能動的、自分から動くこと」の3点の違いが挙げられ、「社会人は、どこで仕事をする、どんな仕事をする、何年で終わりとかが決まれない。ここから先は自分で選択して自分で決めて動いていく、そういう社会人生活がスタートしたと思ってく

ださい」と語りました。

次に、仕事の楽しみとして、その仕事にやりがいがあると仕事の楽しさに繋がる。ではどうしたら仕事にやりがいを感じるのか。仕事の意義を自分なりに明確に持つことが重要。最初は与えられた仕事をやっていけばいいが、何年かしたら自分で仕事を創り出す。自分が中心になって自分が主役になって仕事を創っていく、そういった意識を持つことで大きく成長できるとアドバイスしました。

そして、「地元企業」「山形」で働くことの意義についてがありました。地方では問題課題がたくさん出てきます。東京で普通に働いている上では実感がありません。地方で働いていると人口減少等、様々な課題が目に見え直面します。自分がやるしかない、かけがえのない会社、かけがえのない社員を実感しながら仕事ができるのが、地元企業、山形で働く意義だと思います。参加の各企業は地域にどうやって貢献するか、我々の仕事が地域にどうつながっているのかということを経営指針・メッセージ等で表現していると思います。それを理解して誇りを持って今日からの社会人生活に活かしてほしいと提起しました。

最後に、「社会人生活は長いですが、入社してからの1年というものが非常に成長する1年だと思います。目の前の事を一生懸命やりながら社会人のスタートを切っていきましょう」と激励がありました。

3人の先輩社員より一年間の体験からメッセージが新入社員に贈られた後、グループ討論が行われ、『どんな社会人になりたいですか? 今不安なことは何ですか?』をテーマに新入社員と経営者が社会人としての希望と不安について語り合いました。

午後には、(株)Hair with Water 赤塚治美社長が、挨拶・名刺交換・電話対応・酒席・SNS対応など、社会人としての基本となるビジネスマナーについて実技指導を交え講演しました。経営者の方も初心に帰り共に学び合いました。

研修の最後には、今日1日で学んだこと・これからの決意をシートに記入し、後日上司・経営者よりフィードバックをもらい今後の社会人生活に活かしていきます。



先輩社員からのメッセージ

云・紅貝;

(株)フロッツ

目黒 有希子 さん



私がこの1年を振り返って大切に思わなくてはならないと思ったことを2点だけお伝えしたいと思います。

1点目は「基礎を大切に」ということです。1年目は覚えることがとても多く、頭で覚えるだけでは整理出来ないことがあると思います。一つ一つメモを取り、少しでも疑問に思ったことは自分の中で解決せずに先輩に報告すると言った基本が大切になってきます。メモを取った上で仕事に取り組めれば周りの方々の負担も減り業務もスムーズに行えます。どんなに簡単な業務でも、常に新鮮な気持ちで仕事に取り掛かり、自分自身の安心のために逐一メモを取り、報告といった基

本を心掛けると、今後の仕事に上手く繋がっていくと思います。

2点目は、「先輩を観察する」ということです。このキーワードは社会人としてのステップアップをする上で、自分自身を見つめる上で良い学びとなっています。この人のこの部分は良かったから真似していこうといった、一人ひとりの先輩を見ていくことで良い人間関係を築け、自分の仕事を多角的に見ていくのではないかと思います。口頭で教えられたことだけを学んでいくのではなく、人の良い部分を発見し真似をしていくと、社会人としての能力が身についていくと思います。

新入社員の1年目はプレッシャーを感じる時も多いと思いますが、自分の気持ちを言える機会が多いのも1年目だと思います。不安や悩みを周りの方々に伝え解消し、お互いに成長できるよう努力していきましょう。



(株)サニックス

安達 祐介 さん

私も一年前に合同入社式を迎えました。今では不安な気持ちは無くなり将来の夢を描けるようになりました。この1年間、多くのことを学び、その中で大事だ

と思ったことを紹介します。

一つは「気持ち、心を合わせる難しさ」です。先輩から仕事の説明を受けた際、先輩の考えていることと自分の思っていたことが食い違うことがあり、迷惑をかけることが多くありました。教わったことを頭の中で整理し、理解することが大事だと思います。曖昧なまま理解したつもりでいると成長しません。疑問に思ったら、すぐに上司に相談しました。また、教わったことを理解し問題はないかどうか自分で考えることが大事になってきます。

二つ目は「仕事を楽しむ」ことです。入社時は覚えることが多

く、辛かったこともあります。私は自分なりの仕事の楽しさを見つけてから仕事を楽しく出来るようになりました。仕事を任せてもらい最後までやり遂げることができた時や、車を引き取りに来られたお客様に満面の笑みで「きれいになったね」と声を掛けてもらい、感謝される喜びを感じました。それ以降、どんな仕事を任せられても自分なりの達成感を感じるようになり、楽しく仕事に打ち込むことができました。皆さんも失敗を恐れずにチャレンジして自分のスキルを上げてください。

私の2年目の課題は技術の向上です。先輩と同じ仕事量ができる力が求められます。周りから信頼される先輩になれるように努力し、いろんな資格にもチャレンジしていきます。今年のサニックスのテーマは「ヒーローになろう」です。私はお客様のためにヒーローになります。途中で放り出すのは簡単です。あきらめずに継続してやり遂げてください。その先に皆さんが求めるやりがいや達成感が得られるはず。希望を胸に皆さんもヒーローになりましょう。



(株)エム・エス・アイ

千葉 ひかり さん

この1年間でたくさんを学び、中でも私が大切だと思ったこと2点をお伝えします。

まず1点目は「報・連・相」です。たいていのトラブルの原因は報・連・相が抜けていることで起きると聞いています。中でも私自身も相談ということが大切だと思いました。仕事には期限が決まっています。限られた時間の中で進めなくてははいけません。聞けばすぐに解決したかもしれない課題を自分の頭の中で考えて時間をかけてしまえば仕事に関わっている人たちやお客様に迷惑をかけてしまいかねません。聞く際も、相談相手に的確なアドバイスをもらうために今の状況がどうなっているのか、何をしたいのか、何をしたいのか今の状態になったのか等をまとめて相談することで、相談する相手も的確にアドバイスしやすくなります。仕事は自分ひとりで動いているわけではなく、必ず関わっている人がいて、チームで動い

ています。聞かない方が周りに迷惑がかかるということもあるので、分からないことがあったら素直に聞くことが大事だと思います。

2点目は、「広い視野で物事全体を見られるようになる」ことです。鳥の目、虫の目、魚の目という3つの目をご存知でしょうか。成功したい、成果を上げたいとき大切なのはこの3つの目を持って多角的な視点を持って物事を捉えることが大切だと言われています。最初に仕事を行う際、先輩からはじめは鳥の目になるということを知りました。鳥の目になることで、本質を見る事で効率かつ質の高い仕事が出来ようになります。まだまだ私自身も鳥の目になりきれない部分はあるのですが、頑張っていきたいと思っています。

この1年間は右も左も分からない状態だと思いますが、たくさんを学び吸収して、分からないことや不安なことがあったら先輩や同僚に相談して、周りの人の手を借りながら自分自身も成長して頑張っていきたいと思っています。一人前の社会人に近づけるように頑張っていきたいと思います。

全国の仲間と 学び合おう！

参加申し込み、お問い合わせは、
山形同友会事務局までご連絡ください。

中小企業家同友会全国協議会第49回定時総会が7月6、7日に愛知県名古屋市で開かれます。全国総会は各地の経験を集約・教訓化し各地に還すとともに、全国の会員企業の優れた経営実践から学ぶ場です。一日目は議案提案が行われた後、「情勢認識・同友会運動・平和問題」「企業づくり」「地域づくり・経営環境改善」「同友会づくり」の категорияで19の分科会が行われます。

また、来る6月15、16日には第20回女性経営者全国交流会が富山県で開かれます。男性経営者も、女性の雇用やワークライフバランスについて学べる会ですので、奮って参加しましょう。

第20回 女性経営者 全国交流会 in 富山



挑戦！しなやかに煌めく笑顔で未来へつなごう

6.15(木) ▶ 16(金)

日程	6月15日(木)	12:00 受付 13:00 分科会 18:00 分科会終了 18:45 懇親会	6月16日(金)	8:30 開場 9:00 全体会・分科会報告 10:00 記念講演・まとめ 12:00 閉会

会場	富山県民会館	15日/分科会
	富山第一ホテル	15日/分科会・懇親会 16日/全体会

参加費 22,000円 (懇親会・記録集代含む)



中小企業家同友会全国協議会 第49回定時総会 in 愛知

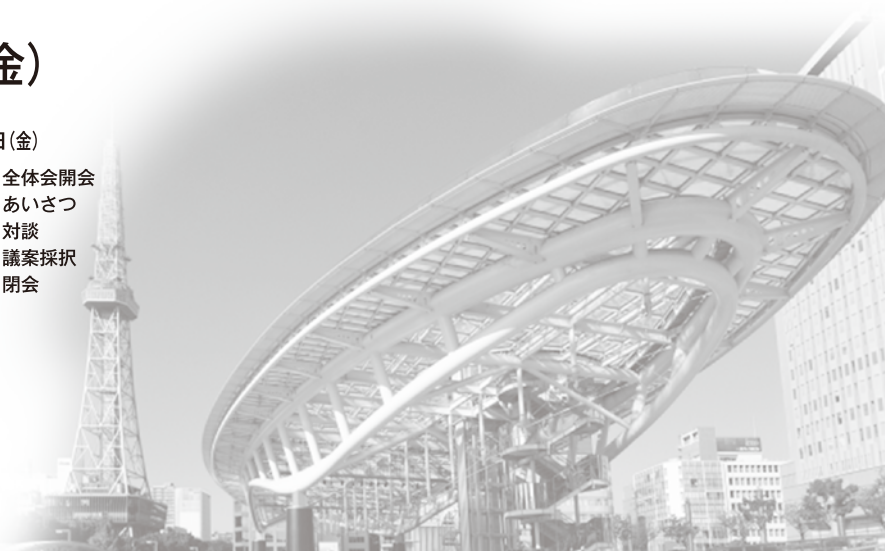
世界を見据え、地域に生きる ~中小企業と同友会の強みを活かして~

7.6(木) ▶ 7(金)

日程	7月6日(木)	7月7日(金)
	12:00 受付開始 13:00 全体会開会 議案提案 14:00 移動 14:30 分科会開始 18:30 分科会終了 19:00 懇親パーティー 21:00 1日目終了	9:00 全体会開会 あいさつ 対談 議案採択 12:00 閉会

会場 名古屋国際会議場

参加費 22,000円 (宿泊費別)



支部総会のご案内

第31回山形支部総会

記念
講演

エネルギーシフトを通じた仕事づくり

2017.5.18 (木) 受付14:30～

第1部	支部総会	15:00～15:40
第2部	記念講演	15:50～17:00
	グループ討論	17:10～18:50
第3部	懇親会	19:00～20:30

場所：山形国際ホテル 6階 スプレnder
山形市香澄町3-4-5 ☎023-633-1313

講師：信幸プロテック(株) 取締役会長 松村幸雄氏 (岩手同友会代表理事)
参加費：6,000円 (懇親会費として)

昨年の中間協会で「中小企業家エネルギー宣言」が採択され、持続可能な社会をつくり、地域と日本の新しい未来を切り拓くエネルギーシフトの学習と実践が提起されました。エネルギーシフトには「省エネ」→「小エネ」→「生(創)エネ」→「商エネ」のステップがあり、環境に関する現状認識から始まり、それぞれが自社に合わせて取り組むことができます。

本総会の記念講演では、地域のエネルギー自立で地域に仕事とお金が循環できる仕組みづくりに取り組む岩手同友会代表理事村松幸雄氏を迎え、環境に配慮した企業活動など、具体的事例を交えてお話をさせていただきます。この機会に学び合い「エネルギーシフトで仕事づくり」に挑戦しましょう。

第23回さくらんぼ支部総会

記念
講演

縛らない働き方が会社を助けた

2017.5.30 (火) 受付16:00～

第1部	支部総会	16:30～17:00
第2部	記念講演	17:00～18:00
第3部	懇親会	18:30～20:30

場所：【総会・記念講演】まなびアテラス 東根市中央一丁目7-4 ☎0237-53-0223

【懇親会】心月 東根市さくらんぼ駅前2-13-7 ☎0237-53-0444

講師：(株)パプアニューギニア海産 工場長 武藤北斗氏
参加費：総会・記念講演 無料 / 懇親会費 5,000円

報道ステーションなど数々の報道番組で取り上げられており、「出退勤時間は自由」「嫌いな作業はやらなくてよい」といった非常識とも思える数々の取り組みが、いま大きな共感を呼んでいる。そして、その先にはあったの思いもなかった利益を生むプラスの循環だった。

2011年3月11日14時46分、東日本大震災。石巻のエビ工場と店舗は津波ですべて流された。追い打ちをかけるような福島第一原発事故。ジレンマのなか工場の大規模移転を決意する。債務総額1億4000万円からの再起。人の生死を目の前にして考えたのは、「生きる」「死ぬ」「育てる」などシンプルなこと。そしてそれを支える「働く」ということ。自分も従業員も生きるための職場で苦しんではいないだろうか。そんななかで考え出したのが「フリースケジュール」という自分の生活を大事にした働き方。好きな日に出勤でき、欠勤を会社へ連絡する必要もない。そもそも当日欠勤という概念すらない。

パプアニューギニア海産がこの30年続けてきた意味、食べものを扱う会社として、何を会社や未来に残していけるのか。「縛り」「疑い」「争う」ことに抗い始めた小さなエビ工場の新しい働き方への挑戦の講演を頂きます。ぜひ、お問い合わせの上でご参加お願い致します。

第13回庄内支部総会

2017.5.24 (水) 受付17:00～

第1部	支部総会	17:30～17:55
第2部	記念講演	18:00～19:15
第3部	懇親会	19:30～21:00

場所：グランドエル・サン
鶴岡市東原町17-7 ☎0235-24-4633

講師：(株)リンケーJ.M. | コンサルティング
代表取締役 長谷川博之氏

詳細は後日お知らせいたします。

第31回寒河江支部総会

記念
講演

企業はなぜ存続しなければならないのか？ 存続する為に何をしなければならないのか？

2017.5.16 (火) 受付17:30

第1部	支部総会	18:00～18:30
第2部	記念講演	18:30～19:45
第3部	懇親会	20:00～21:15

場所：ホテルシンフォニー本館
寒河江市元町1-3-13 ☎0237-86-2131

講師：(株)伸電 代表取締役 佐藤弘樹氏 (宮城同友会若林支部理事)
参加費：6,000円 (懇親会費として)

今、中小企業にとって大きな課題のひとつが事業承継です。創業者である前社長の原田氏は、創業時に世襲はしないと決め、誰でも承継できるような企業を創って来ました。しかし、いざ承継となると計画通りには進みません。噂々々々の話合いと実践を重ねた結果、信頼関係とともに新しい企業価値を見出していきます。世襲でも難しい「事業承継」。社員という立場から企業を受け継いだ佐藤社長の報告から、「受け継ぐ」ということを改めて捉えなおし、「事業を承継すること」とは、何を継ぐのか、また次代に何を継いでもらうのか。そのために何を考え、今何をすべきなのかを考えます。

第21回置賜支部総会

記念
講演

ビジョンを掲げ会社と地域の未来を拓こう

2017.5.26 (金) 受付16:30～

第1部	支部総会	17:00～17:30
第2部	記念講演	17:30～19:15
第3部	懇親会	19:30～21:00

場所：ホテルモントビュー米沢
米沢市門東町3-3-1 ☎0238-22-6655

講師：中小企業家同友会全国協議会 事務局次長
新潟県中小企業家同友会 理事・事務局長 池田泰秋氏
参加費：5,000円 (懇親会費として)

中小企業を取り巻く経営環境は大きく変化し、地域においては人口減少・少子高齢化が一段と進み、地域の活性化が求められています。今年度の置賜支部スローガンは「自社と支部の未来を描こう!」です。人には将来を展望し理想を持って、その実現のために工夫する能力があります。現状認識を深め、あるべき姿であるビジョンを掲げ、会社と地域の未来を拓きましょう。記念講演の講師に中間協より池田事務局次長を迎え、ビジョンづくりについて考え合います。お問い合わせの上、ご参加ください。

第3回新庄最上支部総会

記念
講演

『脱赤字』から社員と共に『夢をめざす』企業への挑戦 ～黒字企業への歩みと次代を担う人としての責任～

2017.5.17 (水) 受付16:30～

第1部	支部総会	17:00～
第2部	記念講演	17:45～
第3部	懇親会	19:30～

場所：ニューグランドホテル
新庄市若葉町4-23 ☎0233-23-1111

講師：六郷小型貨物自動車運送(株) 代表取締役社長 近藤哲泰氏
(秋田同友会常任理事・大仙美郷区会長)
参加費：5,000円 (懇親会費として)

近藤氏は大学卒業後、商社会社勤務を経て1993年(平成5年)に父親が経営する六郷小型貨物運送(株)に入社。1995年(平成7年)に専務取締役、2010年(平成22年)に代表取締役社長に就任。規制緩和による競争の激化と債務超過という厳しい経営が続く中、入社時から経営を任せられた近藤氏は赤字からの脱却をめざします。数々の試練を乗り越え黒字化を図り優良企業に育て上げた今、社員と共に夢をめざす企業に挑戦しています。同友会と経営を両輪としてきた近藤氏の実践に学び合います。

第12回理事会報告

◆日時:2017年4月12日(水)午後3時~午後5時 ◆会場:山形県産業創造支援センター ◆議長:菅原代表理事
◆出席者:(敬称略)西塔、菅原、越前屋、齋藤、阿部(和)、小林、玉津、白鳥、阿部(秀)、阿部(敦)、若木、赤塚、小川、事務局 矢作、後藤、芳賀

■開会挨拶(西塔代表理事)

■報告事項

1)中同協第4回幹事会(3/10 東京)

主に7月の総会に向けての議案の討議でした。小さな同友会が事務局員採用するため、事務局員採用に中同協が助成することになりました。山形同友会も出来た当初、事務局員に払えていなかった時があった。そういうことにならないように増強など会の運動を頑張っていきたい。それと私達もよく言っているが同友会の立ち位置が変わってきた。それに代える使命がある。その為に企業づくりで胸を張れる状態にする。一人ひとりの企業が歩く広告塔になりましょうということです。「自主・民主・連帯」の精神に基づいた活動をしているからこういう盛り上がりがあると思います。(西塔代表理事)

2)東日本大震災復興視察ツアー

3/16、17の二日間、気仙沼と南三陸に行ってきました。気仙沼も南三陸も住宅建設とかさ上げが進み、インフラ整備が出来ている。今後は商業施設や商業復興という話だった。課題としては人口減少が東北地方の中でも特に被災地は進んでいて、外から観光客を呼んで地域活性に繋げたいようだった。また、南三陸町の条例制定運動の取り組みの報告がありました。同友会が呼びかけ、行政も危機感があるということで予算を組んで同友会に委託して調査活動を行った。行政に危機感を伝えなければ制定をスムーズに進めるのは難しいという話でした。気仙沼も南三陸も企業が行政と一体となっている印象を受けました。要因としては震災がきっかけで「一緒にやっていたい地域として生き残れない」という危機感が挙げられる。山形でも危機感を伝えて行ければ地域も変わっていくと思えました。(後藤事務局員)

3)春の就職企業説明会(3/23)

3/23に春の合同企業説明会を開催。今回学生21名、企業25社の参加。今年3月開催で就職活動に熱心で真面目な学生が参加した。特徴としては北海道から熊本まで広い地域の帰省中の学生が参加し、学校数で広がりがあった。jobwayの効果も思う。企業の課題としては学生にどんなアピールをしていくか。参加する会員企業に伝えられる委員会でありたいと前回の委員会では入社した社員の研修をどうしているかを学び合った。山と芸工大からは学内での企業説明会のお誘いがあり、大学と企業が連携を深めて学生の参加数を増やすことが課題。(玉津理事)

4)2017合同入社式・新入社員研修(4/6)

26社 新入社員48名・経営者同伴者32名 計81名
参加者が多かった。合同入社式は非常に緊張感のある雰囲気でした。新入社員代表としてHair with Waterの安孫子さんに立派な挨拶をしていただき、終わることが出来た。新入社員研修ではオネテックの斎藤常務が東京で銀行を経験してその中で大変な思いをしながらもプロジェクトを成功させたというような体験を交えて、社会人になるとはどういうことなのか、学生との違い、また山形で働くというのはどういうことなのか等を講義し、非常に良かった。グループ討論ではどんな社会人になりたいかを話しあったが、48名中高卒は12名で圧倒的に専門学生大卒が多く、場のレベルは高かった。午後には赤塚社長よりビジネスマナーを講義していただいた。5回程お願いしているのが内容がブラッシュアップされ、非常にいい内容で経営者にもためになることいっぱいあった。毎年新入社員のレベルが上がっていると感じた。時代と一緒に成長しているから毎年そうなるのだろうが同友会企業のレベルも上がっている。つまり採用の基準も上がっていることを強く感じた。(阿部理事)

■承認事項(入・退会承認) 3名入会 8名退会 4/13現在会員数 413名

■討議事項

議題1:2016年度決算について

1)一般会計・特別会計報告

矢作事務局員より2016年度の一般会計・特別会計、4月5日に行われた会計監査報告があり、監査役より例会後の懇親会の領収書発行に関する指摘があり、今後は発行しないことが決まりました。

2)特別会計について

西塔代表理事より特別会計については明確な目的を定めた規定を整備することが提案され、規定を作成することが決まりました。

議題2:2017年度予算(案)について

西塔代表理事が予算(案)を提案し、承認されました。また、阿部理事より「支部役員育成のために全国大会に参加する際、支部活動費からの補助を支出したい」との意見があり、今後の検討課題としていくことになりました。

議題3:2017年度役員(案)について

西塔代表理事より提案があり、2017年度役員推薦案が承認されました。

議題4:役員選考委員選出の件

下記の7名の推薦があり承認されました。

常任理事会:後藤智樹氏 山形支部:西村清氏 寒河江支部:佐藤弘康氏
さくらんぼ支部:菊地仁士氏 置賜支部:高橋一弘氏 庄内支部:金野隆行氏
新庄最上支部:柴田慶一氏

議題5:第33回定時総会について

小川理事より各支部の3月例会で実行委員が中心となって参加よびかけを行い、現在企業参加申込数で111名となり、160名の参加目標に対して69.3%の達成率となっていることを報告。山形支部での参加呼びかけの事例が紹介され、目標に向けて取り組んでいくことを確認しました。またグループ長スキルアップ学習会についての案内が行われました。

【グループ長スキルアップ学習会】

●日時:4月18日(火)18:00 ●会場:山形ビッグウイング

議題6:入会資格について

入会資格に関する検討が行われました。

■その他

1)今後の行事予定

グループ討論スキルアップ学習会	4月18日(火)18:30	山形ビッグウイング
第33回定時総会	4月26日(水)13:00	パレスグランデール
第31回寒河江支部総会	5月16日(火)	ホテルシンフォニー
第31回山形支部総会	5月18日(木)	山形国際ホテル
第13回庄内支部総会	5月24日(水)	グランドエルサン
第21回置賜支部総会	5月26日(金)	モントビュー米沢
第3新庄最上支部総会	5月17日(水)	ニューグランドホテル
第23回さくらんぼ支部総会	5月30日(火)	まなびあテラス
中同協・中小企業憲章キックオフ集会	6月6日(火)	東京
中同協第5回幹事会	6月7日(水)	東京
第20回女性経営者全国交流会	6月15日(木)~16日(金)	富山
中同協第49回定時総会	7月6日(木)~7日(金)	愛知
中同協第1回幹事会	7月7日(金)	愛知

2)第1回理事会日程

●日時:5月10日(水)午後3時~午後5時

●会場:山形県産業創造支援センター

■閉会挨拶(越前屋副代表理事)

今月は定時総会です。ゲストをお連れして、同友会に入会していただく機会にしてください。小川実行委員長ががんばっているの、皆様のご協力により目標を是非達成できればと思います。

入局のご挨拶



この度、山形同友会に入局いたしました芳賀将馬と申します。

山形という地域の力になれる同友会活動に強く惹かれ、入局を希望いたしました。事務局員としての業務を通じ、同友会の皆様の支えになると共に、少しでも多くの気づきの機会をご提供できればと思っております。

積極性と学習意欲を忘れず、日々成長し、お役に立てるよう尽力する所存ですので、何卒よろしくお願い致します。

新会員紹介

◎長岡 浩一氏

㈱リプライ 営業課長
マット・モップ等のレンタル販売
アクアクラ製造販売
寒河江支部

◎伊藤 尚彦氏

㈱オプティ山形 取締役社長
環境関連部材の製造販売
山形支部

◎池田 佳貴氏

㈱IKEDA 代表取締役
塗装工事・外構工事
山形支部

会社名変更

●㈱アサヒメディック ⇒㈱レイドコロワーズ
代表取締役 森谷 巖氏(山形支部)

●山安園⇒㈱アンスリーファーム
代表取締役 安達 史倫氏(寒河江支部)

役職変更

●㈱大江車体特装 専務取締役⇒
代表取締役社長 大江 晴久氏(山形支部)

同友やまがた5月号(2017年5月1日発行/通巻290号)

From Editor



“知り合い、学び合い、援け合い”
山形県中小企業家同友会

〒990-2461 山形市南館三丁目26-26 スタジオ・アヴァン 102号
TEL(023)645-5500 FAX(023)645-5583
URL:http://yamagata.doyu.jp/ E-mail:info@yamagata-doyu.jp